社会福祉法人
大念仏寺
社会事業団

★ボ・ドーム大念仏
★いちょう保育園
★大念仏乳児院
★いちょうベビーセンター
★ひらのドリーム園

季刊誌　つぼみ
第16号

第16号
平成24年（2012）10月1日
発行所　社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
発行人　理事長　杉田善久
編集協力
藤森雄介　淑徳大学
国際コミュニケーション学部
渡邉義昭　淑徳大学　総合福祉学部

この人に聞きたい！　～vol.1～

対談者（心理士）
島井崇行氏　竹村真理氏
石川順子氏

Q1、福祉の仕事に就こうと思ったきっかけは何ですか？

心理①　福祉の職場を選んだのは、大学時代に児童養護施設に関わる機会があり、施設で働く社に関心を持って、施設で働きたいなあと思いました。

心理②　元々、教育関係の仕事に現場で心理士として働いていました。教育の分野だけでなく、更に幅を広げたいと思い、色々な場所を知りたくて、ここで働かせて頂くことになりました。

Q2、仕事内容を教えてください。

心理③　乳児院とボ・ドーム大念仏、援助ホームのカウンセリングを行なっています。現段階では、3施設を中心に支援させて頂いています。

Q3、仕事をする時に心がけている事はありますか。

心理①　対人関係で心がけている事とすれば、基本的な事ですが、話しやすい雰囲気作りを意識して、信頼関係を作るという事を大事にしています。後は、『健康』ですかね。自分が元気じゃないと、人の話は聞けないので。

心理②　オン・オフの切り替えは必ずしています。施設で起こった事は施設に置いて帰り、なるべく引きずらない様にする事を全体的なスタンスとして心がけています。

心理③　カウンセリングをする時に、明らかに何かが変わるというのではないけれど、なんかちょっと変わってきたかなあとか一緒に乗り越えられたなあと感じる『感覚』があるので、その『感覚』が仕事を続ける動機（やりがい）につながっている、と言えるかもしれません。

Q4、仕事のやりがいは何ですか？

心理①　利用者さんが元気になったり、親子が仲良さそうに退所していのを見ていると、関わって良かったと思いますね。

心理②　活の部分と違って、明らかに何かが変わるというのではないけれど、なんかちょっと変わってきたかなあとか一緒に乗り越えられたなあと感じる『感覚』があるので、その『感覚』が仕事を続ける動機（やりがい）につながっている、と言えるかもしれません。

Q5、リフレッシュ方法はありますか？

心理②　先程の『切り替え』が基本ですけど、やはり時には出来ない事があって、このまま家に帰ったら切り替えられないな、と思った時は、古本屋とかコンビニに寄って、漫画（本）を読みます。頭の中を何も考えない状態にリフレッシュして切り替えてから帰ります。

心理③　カウンセリングで生活の仕方を客観的に捉えられるようになったり、疲れが溜まってきたな、というのを客観的に感じる事によって自分自身のメンタルヘルスは保ち易くなった様に思います。

Q6、これからの目標はなんですか？

心理②　事業団の中でと言えば、やっぱり皆が働きやすい施設、働きやすい雰囲気を作り、職員も利用者の方たちも『この施設に居て良かった』と思える施設にしていければと思います。それに心理士として関わっていける事があれば良いと思います。

Q7、この仕事をして良かったと思う事は？

心理①　私も似ているのですが、くだらないTVをみたり、漫画を読んで頭の中を空っぽにしてリセットします。

心理③　同じような事になりますが、とにかく『ぐっすり』します。私が『しんどい』という事を認めて、切り替えられる様に、外食をする・漫画を読む・撮りだめしているDVDを観る・ちょっと着飾ってオシャレをする等、『私自身を労う』事でリフレッシュします。

Q8、これからの福祉または、事業団について

心理士　利用者の方々の福祉と同様に、事業団に勤めている職員の方々も働きがいがあって『この事業団があってよかった』『ここで働いて良かった』と思える、働き易い職場になる事によって、それが利用者の方々へも伝わり、より良い支援『福祉』につながっていくと思います。

保護者コラム

「人生80年」

今あなたにとってかけがえのないものは何ですか？と聞かれたら、「家族・仕事・自分自身のための時間」と答える。家族は私達に安堵を与えてくれ、仕事は私に充実感を与えてくれる。そしてこの二つが順調にいって、初めて自分自身の為の時間が持てる。人生80年と言われています。

私にとって前半の山場は育児でした。しかし、いちょう保育園・童夢と出会い、子ども達の送迎が私の生活の場の一部となり、通算18年この場がなければ仕事を辞めて、充実した日々を送れていなかったと思います。現在は「童夢」でお世話になっており、先生方がたっぷり愛情を注いでくれているのが、子ども達の顔で判ります。学童のある先生が、「私達は親でなく、学校の先生でもない中間な立場です」とおっしゃられたのが印象的で、子ども達をみると安心感と適度な緊張感を与えてくださっているのだと感じました。

後半の私の人生を充実させる為に、育児・仕事・自分の時間と慌ただしいが、エネルギッシュに生きたいと思う。近年自然災害等で沢山の尊い命が奪われました。「生きてるだけで丸儲け」今ここで自分が生きている等感謝をし、「笑う門には福来る」一杯笑って、健康で過ごしたいと思います。

童夢大念仏保護者　朝木美由記

ボ・ドーム大念仏

～　もくじ　～
1面　この人に聞きたい！・ボ・ドーム大念仏
2面　いちょうこども園・大念仏乳児院
3面　ご寄附・ご寄贈者・事業団
4面　つぼみ通信　（　吉田瑞子氏　）
編集委員会手帳・ドレミ広場

ご寄附・ご寄贈者

みなさまのご厚情心より御礼申し上げます
平成24年6月から平成24年8月まで
順不同、敬称を略させていただきました

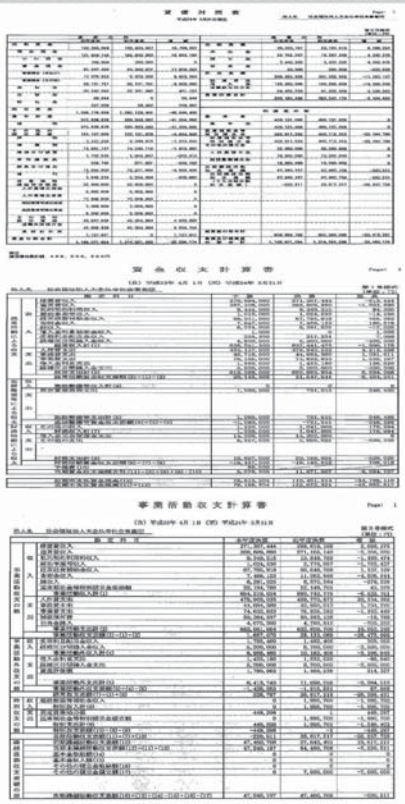
【ボ・ドーム大念仏】
金本知佐・田村加奈
株式会社　パナパック
全日本プラシ工業協同組合
前田雅子
【大念仏乳児院】
コンビネクスト株式会社
山﨑雅子
神奈川県乳児院施設長会

衣類
スパークリングワイングレープジュース飲料
歯ブラシ・歯磨きチューブ
アンパンマン玩具車

衣料品
金70,000円
金30,000円

【ボ・ドーム/大念仏乳児院】
平池正則
松本春昭
興善寺　田中瑞修
熊本県経済農業協同組合連合会
道中久恵
モリカワ養鶏場

おかし詰め合わせ・スイカ
ドーナツ・メロン・ぶどう
きゅうり・いんげん・お茶の葉・お菓子・そうめん
スイカ
天王寺動物園入園引換券
卵



ドレミ

今年の夏も暑かったですね。それでもドレミのお友達はとっても元気に遊びに来てくれました。ロンドンオリンピックで日本が大騒ぎした様に、ドレミもお友達の笑い声で大騒ぎ…遊びに夢中で、汗でびっしょりになるお友達を気遣い、お茶を飲んでもらおうと、しきりに声をかけるママの姿も多く見られました。中でも楽しそうにしていたのが、水遊びでした。最初から最後まで水につかったまま遊んでいるお友達、ママに水をかけて楽しんでいるお友達、トンネルをくぐったり、すべり台をしたり…水のトンネルもしましたよ。思わずスタッフも「エイヤー！」と水の中ポチャン！全員で楽しめた水遊びになりました。

秋にはミニ運動会をする予定です。色々な表情のお友達と会えることを楽しみにしております。

つぼみ通信

「うちの糠づけが美味しい理由」

ある年末の頃、ベビーセンターに社世話になっている孫を迎えにいくと、ホールに何と精米機が据えられ、玄米が瞬く間に大俵のもち米と糠になった。理事長さんの田んぼで、童夢の子どもたち皆で田植えをし、刈り取ったものとのことだった。これは見ものだったに、ビニール袋三分の様なお土産にもらった。家族の数だけ糠袋を作り、しばらくは「れをせっけん代わりにお風呂で使うようになった。年が明けてもまだ糠はあり、三回に分けてぬか漬けに足した。いまわ家の漬物はほとんどこの糠に漬かっている。

様々な行事も体験させてもらって成長した。子どもばかりでなく、私達保護者が嬉しい思いをする事がいっぱいある。孫達が頂いてくるたくさんの制作のお土産は、先生達の思い入れと工夫がすごい。孫達は、家庭でみているより、DSWでみる方がずっとずっとうまい。保育園の鼓笛隊の素晴らしい演技を見せてもらったり、毎晩遅くまで熱心な練習を重ねての童夢の本格的な舞台劇を仕上げ、発表した後には先生方の心づくしの寄せ書きまで頂き胸が熱くなるようだ。

この上なく豊かで安全な環境で子どもたちが育っている事実を毎日感じる事は保護者にとって何より嬉しく、また、子育てのある日々の生活をエンカレッジされているのだと思う。あの時もらった新鮮な糠はふわふわと優しく、良においがし、温かく、やわらかかった。適度に水分と油分を含み、ビタミン、ミネラルが豊富、滋養があり、味を深める。DSWはの様となんでいるのだろう！

吉田　瑞子

編集委員会手帳

今年度より編集委員に加わることになりました。静かな韓流ファンの一人です。ただ最近は、今までのように浮かれてはいられない、深く重い空気を感じていますが。

事業団の中で同じ話題で盛り上がれる先生が数名、いや十数人くらいはいるかもしれません。みんなでマッコリを飲みながらファンミーティングなど出来れば楽しいかもと思っています。私達の知らない過去の出来事はたくさんありますが、これからの子ども達には、本当の事を正しく伝えてあげたいですよね。

大念仏乳児院　S

お知らせ

各施設にご意見箱（きっくん）を設置しています。ぜひご活用下さい。

【お問い合わせ先】
社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
広報編集委員会
〒547-0045
大阪市平野区平野上町1丁目7番3号
TEL（06)6791－5410
FAX（06)6791－7774
URL http://www.dsw.or.jp/